

## 練習問題 2 (経済データ)

## 問1

次の文は経済諸量のフローとストックに関するものである。A～Eに入る語句の組み合わせとして正しいものはどれか。【国家 種・平成2年度】

経済諸量の中には、一定期間についてその大きさが把握される量と一定の時点における存在量としてとらえられる量とがある。前者はフローといわれ、たとえば(A)がある。後者はストックといわれ、たとえば(B)がある。経済分析において、それらのどちらかに重点が置かれるということがある。利子率について見ると、(C)が可能になるためには、まず(D)がなければならず、利子率はその両者を均衡させるものとして定まるというのが元来の古典派の考え方で、これはフローに重点を置いた考え方である。これに対して(E)は、利子率は貨幣量と貨幣を手元に保持しておきたいという選好状態との関係から定まるとしたが、これはストックに重点を置いた考え方であるといえる。

	A	B	C	D	E
1	マネー・サプライ	GNP	貯蓄	投資	ケインズ
2	GNP	マネー・サプライ	所得	投資	マルクス
3	マネー・サプライ	国民所得	投資	所得	ケインズ
4	国民所得	GNP	貯蓄	所得	マルクス
5	GNP	マネー・サプライ	投資	貯蓄	ケインズ

## 問2

経済学ではフローの概念とストックの概念を区別することが重要である。フローの概念にあたるものとして、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選らべ。【中小企業診断士】

a消費 b資産 c所得 d国富

- 1 aとb
- 2 aとc
- 3 bとd
- 4 cとd